

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	04-01-03-05
事務事業名	漁村地域活性化事業		
事業開始年度	昭和63年度～		
総合計画	大項目 基本目標	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり	問合せ先 担当課(室) 日生総合支所 管理課 職・氏名 課長補佐・濱山 一泰 電話 0869-72-1259
	中項目 基本施策	豊かな食を支えるまちづくり	
	小項目 施策	水産業	
	根拠法令・要綱等		

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	岡山県内及び関西圏域の住民等
目的(何のために)	備前市のキャッチフレーズ“海とみどりと炎のまち”の“海”をPRする。
行政活動(どのような方法で)	本イベントにおける企画立案・運営等
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	交流人口の増加(水産業が観光振興の面においても重要な役割を果たしている)

事業の実績						
活動実績	実施項目		単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	サンバースフェスティバル		回	1	1	1
	大地のめぐみ実感事業(漁業体験)		日	-	2	2
	事業費		千円	3,969	3,400	3,150
	人件費		千円	2,985	4,140	6,201
	事業費計			6,954	7,540	9,351
	国県支出金					
	受益者負担		千円	530		
	一般財源			6,424	7,540	9,351
	必要人員		人	0.40	0.50	0.82
結果指標	結果指標名		単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	サンバースフェスティバル集客数		説明			
	結果指標量	人		12,000	12,000	10,000
	対前年比	%		-	100.0%	83.3%
	活動コスト	円		6,953,832	7,540,000	6,475,854
	単位当たりコスト	円		579	628	647
	サンバースフェスティバル出店テナント数		説明			
	結果指標量	人		28	26	27
	対前年比	%		-	92.9%	103.8%
	活動コスト	円		6,953,832	7,540,000	6,475,854
単位当たりコスト	円		248,351	290,000	294,357	

事業の成果			
成果指標名	集客数	式又は説明	
		17年度	18年度
成果指標量	12,000	12,000	10,000
対前年比		100.0%	83.3%
到達目標値	10,000人	到達目標年度 毎年	

事業の目的、対象、内容を考えて目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成19年度事業)				
目的	開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令)	妥当性評価<A-E>	C			
	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である	課題認識				
	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている	水産業をPRするイベントであるが、実行委員会の役割分担で、特に、運営面においては行政主導である。				
	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している					
対象	<input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある					
行政活動	<input type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない					
事業の意図する成果	<input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない	効率性評価<A-E>				
	市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である	C			
	市の関与	<input type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である	課題認識			
	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい	本市の財政状況及び効率性の観点から、本市で開催されているイベントの統廃合を検討する必要がある。				
<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である						
コスト	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい					
<input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい						
効率性の評価	手	<input checked="" type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難	有効性評価<A-E>			
	段	<input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある			D	
	職	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない			課題認識	
	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善している	イベントの開催は、観光PR・地域振興の観点から有効な手段であり、市からの情報発信が有効である。				
場	<input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある					
目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている					
<input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている						
有効性の評価	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい	課題認識			
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している				
	成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである	D				
	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上の見込みである					
今後の、成果指標は向上する余地がある	D					
<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している						
<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している			D			
<input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している						
<input checked="" type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	D					
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の縮小を検討している						

平成20年度の状況		説明
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している	昨年まで別々に開催されていた「サンバースフェスティバル」と「備前鯖祭」を「サンバースフェスティバル・備前鯖祭」とし、日生町漁協五味の市と伊里漁協真魚市の2会場において、5月18日に開催した。
<input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input checked="" type="checkbox"/> 他の事業と統合している	
<input type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成19年度で真正・完了	
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している		
目標値	結果指標量 15,000	結果指標量 30
成果指標量	15,000	

総合評価		評価区分<A-E>	妥当性
従来からのイベントとして同規模の内容を維持しようとした場合、これ以上の減額では開催自体が困難な状況であるため、本市で開催されているすべてのイベントについて、統廃合を含め、実行委員会の一本化等大幅な見直しが必要と考えられる。		C	

平成21年度以降の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する
<input type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する
<input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input checked="" type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
<input type="checkbox"/> 平成20年度で真正・完了	

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	イベントの統廃合とイベント担当課の一本化	平成21年度	コスト削減